

～持続可能な地域を目指して～ 新たに「地域おこし協力隊」が着任 令和7年1月16日着任式を開催

令和7年1月14日
京丹後市役所

人口減少や少子高齢化などにより地域の担い手が減少する中、地域活動の活性化や地域課題解決の支援などを通して持続可能で元気な地域づくりを推進するため、令和7年1月16日から新たに1人の「地域おこし協力隊」が活動を開始しますのでお知らせします。

1 概要

1. 隊 員

氏名	活動地域	主な活動内容
杉本 くるみ (スギモト クルミ)	弥栄町 野間地域	【地域に寄り添うコミュニティナース】 雄大な自然とその恵みを受けた豊かな暮らしが営まれる京丹後の奥座敷「野間」。ここで暮らす人々と交流し、その「人」が元気になるための「何か」を繋ぐ。効果が注目される「社会的処方」を通じて、元気を地域中に広める。

2. 任 期 令和7年1月16日から最長3年間
※ 年度ごとに委嘱

3. 備 考 市内では現在14人の協力隊が活動中

2 着任式

日 時 令和7年1月16日（木）午前8時45分から
場 所 京丹後市役所峰山庁舎2階 市長応接室
内 容 隊員から活動の抱負、写真撮影など

3 問い合わせ

市長公室地域コミュニティ推進課（TEL0772-69-1050）

【地域おこし協力隊】都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。 ※総務省ホームページより